



数えてみよう!! 数え方大図鑑

青山由紀

子どもたちの「これはどう数えるのだろうか?」「どんな数え方があるの?」にこたえる助数詞の図鑑。数えるものをジャンルごとに7つに分け、数え方を紹介し、数え方の原則や特殊な数え方を解説します。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

[時間] 10時~16時30分 [休館日] 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100(あぶた読書の家))

[時間] 9時~17時 [休館日] 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

[時間] 9時~16時30分 [休館日] なし

新刊案内

あぶた読書の家

- ▲ 一般▽海蝶 沈黙のヨダ (吉川英梨) ▽かえる生活 (群ようこ) ▽パルティータを鳴らすまで (せやま南天)
- ▽家族 (葉真中頭) ▽グロリアソリエテ (朝井まかて) ▽分裂蜂起 (佐々木譲) ▽じゃあ、これは殺人つてこと(東川篤哉) ▽数学者と聖骸布騎士団 (藤本ひとみ) ▽晴れの日の木馬たち (原田マハ) ▽うらざり長屋 (高瀬乃一) ▽初雪海は灰色 第一部 (柴田よしき)
- ▲ 児童書▽ぼくらとモリボウのひみつの時間 (実島なほ子) ▽もぐのおてんきまーと (トーマス・リー) ▽転校先の小学校が思っていたのとちがった2 (緑川聖司) ▽火を使わない! チャチャッとめん (宮沢うらら) ▽どくあるいきもの (船山信次) ▽見分けてみよう! おいしいくだものどくれだ? (網野文絵) ▽ちきゅうちようさだん (大串ゆうじ) ▽かいけつゾロリ

洞爺総合センター図書室

- ▲ 一般▽時の家 (鳥山まこと) ▽神の蝶、舞う果て (上橋菜穂子) ▽世界99上 (村田紗耶香) ▽世界99下 (村田紗耶香) ▽青天 (若林正恭)
- ▲ 児童書▽999ひきのきょうだいとカルガモちゃん (木村研) ▽ねずみとチーズてつどう (長崎真悟) ▽キリンリンリン (アリムラモハ) ▽せかはすてきであふれている (大森裕子) ▽ももんちゃんころん (とよたかずひこ)

絵本の玉手箱 4月のおはなし会

■日時 ①4月14日(火)、28日(火)10時~11時30分 ②4月17日(金)14時~15時30分

■場所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家

キッズタイム

■日時 4月18日(土)10時~11時30分

■場所 あぶた母と子の館

■対象 乳幼児および保護者

■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

地域おこし協力隊



通信

vol.95

今月のリポーター
白澤 祐子さん



洞爺湖町に移住して2年が経ちました。令和7年度においては定住に向けての目標も定まり、充実した1年となりました。

10月から健康福祉課で従事しており、令和8年1月より本格的に開始した「介護予防・地域ささえあい事業」に携わっております。

この事業は高砂町にあるひまわり団地集会所で、月水金の週3回開設している「町の集会所」において、運動やゲーム・麻雀、お茶会などをお楽しみいただけます。専門家への相談会や週に1度の食事会なども行っており、お子様から高齢者まですべての年代で共有していただくという取り組みです。

また、認知症地域支援推

進員として月に1度開催される「ひまわりカフェ」を実施、認知症サポーターや地域の皆さんと共に、毎回テーマを変えて認知症患者への正しい理解や関わり方を知り、もし認知症になったら少しでもできることを優先し、安心して暮らしている町づくりを目指します。

さらに、協力隊活動の中でビューティータッチセラピストという資格を取得後、社会福祉協議会様のご協力をいただき、ハンドセラピーレッスンを実施しました。

協力隊としての任期はあと1年となりましたが、洞爺湖町の皆様の健康寿命の延伸や認知症予防、フレイル予防につながることを目標に、活動していきたいと思っております。